

一般会計の概要

町では年度始めに1年間の町に入ってくるお金(歳入)を1年間町民の皆さんのためにどんな事業を行い、どのくらいお金を使うか(歳出)を決めます。これを当初予算といい、必要に応じて予算を増減して補正することを補正予算といいます。

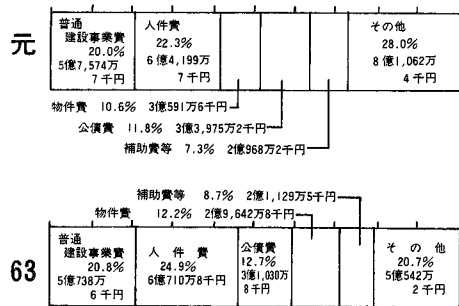
この予算に基づいて、実際にお金が入り出したものが決算となります。平成元年度の当初予算は24億9,000万円、対前年度比8%増でスタートしましたが、その後の補正により最終的に入ったお金(歳入)29億4,368万円、出たお金(歳出)28億8,371万8千円で、差引き5,996万2千円の黒字となり、翌年度に繰越されました。また、この額は前年度に比べ、歳入で17.5%、歳出で18.3%のそれぞれ増となりました。

出たお金
(歳出)
28億8,371万8千円
1人あたり
277,414円

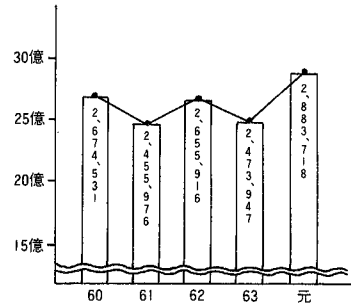
《目的別》

総務費	67,625円(24.4%)	総務管理費、税務、戸籍などの経費
土木費	51,614円(18.6%)	道路や水路整備事業、住宅除雪にかかる経費
教育費	36,396円(13.1%)	小・中学校、幼稚園にかかる経費及び社会教育費
公債費	32,684円(11.8%)	町の借金の返済金
民生費	29,059円(10.5%)	社会福祉、老人福祉及び保育所にかかる経費
農林水産費	23,175円(8.4%)	農業、振興及び農道林道などの整備事業
衛生費	10,904円(3.9%)	各種検診及び白根衛生センターへの負担金
消防費	10,184円(3.7%)	白根地区消防事務組合への負担金や消防団の経費など
商工費	8,833円(3.2%)	産業育成資金、中小企業育成資金や商工業振興のための補助金など
議会費	6,352円(2.4%)	議会の運営に関する経費
その他	588円(0.1%)	新潟県労働金庫預託金など

《性質別》



額の推移



《性質別》

出たお金(歳出)の性質別を見て見ると、普通建設事業費が前年度と比較して13.5%の増となりました。これは、町営住宅建設事業、街路事業、農村総合整備モデル事業等の補助事業費は増となったものの、スポーツ公園建設事業が終了したに伴う単独事業費が大巾な減となった為であります。

また、減債基金、ふるさと創生基金などへの積立金が、交付税から前年度比約190%増、下水道会計、国保会計、老人保健会計への繰出金が前年度比約13%増となっているのが特徴です。

《目的別》

出たお金(歳出)を目的別で見ると、減債基金(財付分等)ふるさと創生基金等への積立金があった総務費がトップで、全体の24.4% 7億2,959万9千円、次いで町営住宅建設事業・都市街路事業・道路の舗装や改良等の土木費が5億3,652万6千円で18.6%、次にふれあい会館建設事業等の教育費が3億7,834万6千円で13.1%、以下公債費3億3,975万2千円、民生費3億2,006万6千円、農村水産業費2億4,090万4千円、衛生費1億1,335万円、消防費1億586万6千円、商工費9,182万円、議会費6,602万9千円、その他6,100万円でした。

町民1人当りに使われた費用は277,414円で、皆さんに納めていただいた1人当りの税金の約4倍になります。

小須戸町の 家計簿

決算統計調査による 平成元年度 財政事情の公表

平成元年度の決算が公表されましたので紹介します。
皆さんから納めていただいた税金は、どのように使われているのでしょうか。町づくりは、どう進んでいるのでしょうか。「町の財政」というと「複雑でわかりにくい」と思われる方もいると思います。本質的には私達の家庭の家計簿と何ら変わりありません。
いくらお金が入ったのか、いくら借金をしているのか、皆さんがどのくらい税金を納めたのか、よりわかりやすくするために、歳入歳出を一人あたりの額におきかえてみました。

入ったお金
(歳入)
29億4,368万円
一人あたり
283,182円

地方交付税	125,331円(44.3%)	町の財政力に応じて国から交付されたお金
町税	66,271円(23.4%)	皆さんが納めた税金
諸収入	23,194円(8.2%)	住宅や地方産業育成金など貸付金の元利収入など
町債	15,152円(5.4%)	町の借金で建設事業などをするとときに借りたお金
県支出金	11,851円(4.2%)	事業に対する県からの補助金
使用料手数料	7,271円(2.5%)	住宅の使用料や保育料、各種証明手数料等
国庫支出金	10,208円(3.6%)	事業に対する国からの補助金
繰越金	6,427円(2.3%)	63年度から繰越されたお金
地方譲与税	5,106円(1.8%)	自動車重量税と税、地方道路譲与税及び消費譲与税
繰入金	4,970円(1.7%)	基金からの繰入金
その他	7,401円(2.6%)	財産収入、利子割交付金など

入ったお金(歳入)

町に入ったお金(歳入)では全体で29億4,368万円で、その内、町税、分担金、負担金、使用料、手数料など、自分の町で確保できるお金(自主財源)は44.9%となりました。また地方交付税や地方譲与税、国庫支出金、地方債などのお金(依存財源)は55.1%となりました。

町税

皆さんから納めていただいた税金は全体で6億8,888万2千円。前年度と比較して721万7千円、1%の減となりました。町民1人あたり66,271円納めたことになります。

町民税	32,009円	48.3%
固定資産税	29,159円	44.0%
たばこ消費税	3,247円	4.9%
特別土地保有税	66円	0.1%
軽自動車税	994円	1.5%
旧法による税 (電気税・ガス税)	796円	1.2%

町税 6億8,888万2千円
一人あたり納めた税金
66,271円